

職場体験レポート

作成者

松前町立松前中学校

2年 氏名：門田 和篤

職場の紹介

松前町社会福祉協議会

創業： 1957年(昭和32年)
住所： 伊予郡松前町筒井
特色： 福祉事業・福祉サービス
従業員： 67人

地域における住民組織と公私社会福祉事業関係者等により構成されています。地域福祉を推進する団体として、誰もが安心して暮らす事ができる福祉のまちを目指して地域社会に貢献しています。

事業所の写真



こんな職場です！



職場で体験したこと

僕たちは協議会の中の「デイサービスみどり」という施設で活動しました。活動内容は、主に午前中は利用者の方へのお茶配りや歩行練習の見学、昼食の配膳のお手伝いなどでした。デイサービスとは通所介護ともいい、在宅で介護を受けている高齢者の方々が送迎つきで食事や入浴、レクリエーションなどのサービスを受けられるものです。午後はお風呂への誘導、男子浴室の掃除、荷物の整理などを体験させていただきました。活動の中で1番心に残っていることは、脚の不自由な方が利用する特浴に自分たちが入らせてもらったことです。職員の人たちが自分たちに対しても実際に利用者の方たちに対応するように接してくださり、声かけや心遣いの大切さを感じることができました。

そのほかにも様々なところで職員の人たちの細やかな気配りをみることができました。

実習中に愛媛新聞社に職場体験学習に行っていた友達が、新聞作り体験のために私たちの取材に来てくれたこともいい思い出です。福祉の仕事を体験しながら、新聞社の仕事にもふれることができました。



体験学習を通して

うれしかったこと、うまくできたこと

デイサービスを利用する方々が僕の話で笑顔になってくれたことや、お茶やおやつを配ったときに「ありがとう」と言ってもらえたことが嬉しかったです。利用者の方々が喜んでくれたり、笑顔になってくれたりすると自分も嬉しくなりました。

大変だったこと、失敗したこと

利用者の方々は耳が聞こえにくい人や、足が不自由な人など様々な人がいました。大きな声で話しかけたり、すぐに車いすやシルバーカーを準備したりするなど、1人1人に応じた対応をすることが大変でした。

感想

働く人の姿から学んだこと

社会福祉協議会で働いている人たちは、しんどい仕事なのにいつも笑顔で利用者の方々に接していました。そんな姿を見て、思いやりの気持ちや、コミュニケーションの大切さ、仕事にかける思いなどたくさん学ぶことができました。

全体を通して学んだこと

今回の職場体験では、普段の生活では見たり、体験したりすることのできない経験をたくさんすることができました。そんな中で仕事の大変さや、達成感などを実際に味わうことができました。この経験を生かし学校生活や自分の将来につなげていきます。